

発達段階に応じた創造性育成のための指導の手だて一覧（例）の開発

- 幼児・児童・生徒の創造性を育成するために授業で活用できる「発達段階に応じた創造性育成のための手だて一覧」を開発した。
- ・学校教育においては、発達段階を意識し、創造性の発達を阻害する要因となる環境や人間関係に配慮しながら創造性育成のための指導の工夫を行っていくことが重要である。
- ・子供たちがさまざまな問題に気付き、試行錯誤を繰り返しながら創造的に問題解決を図る授業展開や指導法の工夫が必要である。

「発達段階に応じた創造性育成のための指導の手だて一覧」（抜粋）

発達段階 構成要素	幼児期(幼稚園)	児童期(小学校)
直観 (ひらめく)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○感触を味わったり自由に変化させたりすることができる教材(粘土・泥・砂・紙・水)を使用し様々に扱えるようにする。</li> <li>○幼児とともに活動し、教師の考えを伝える機会をもつ。</li> <li>○思いつ</li> <li>○自由な活動を妨げない十分な空間を確保する。</li> <li>○二つのものを比較して共通点や相違点に気付く機会をつくる。</li> <li>○既習体験の新たな活用方法を提示する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○絵図、写真、模型、実物、資料を活用し独力で活動を始められるようにする。</li> <li>○教師や友達の話を聞かせてヒントを与える。</li> <li>○思いついたことを書き込める一覧表等を活用しアイデアを価値づける。</li> <li>○活動する時間と考える時間を交互に設定する。</li> <li>○絵図、写真、模型、実物、資料を対比し事象を具体化する。</li> <li>○既習事項を想起させ、事実認識と既習事項を比較できるようにする。</li> </ul>
流暢性 柔軟性 独自性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「なぜ?」「どうして?」の幼児の疑問を受け止め共に考えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「なぜ?」「どうして?」の児童の疑問を受け止め共に考えていく。なのに○○なのは どうしてだろう」と発問し、矛盾点を</li> </ul>
想像 (ひろげる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分と違う考え方に気づき、自分なりに受け止める機会を作る。</li> <li>○利用する可能性の高い材料を前もって予測し、準備しておく。</li> <li>○自由に使い、持ち出すことができるコーナーを設置する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教師が類推し問題をとらえた過程を話し、手がかりとなるようにする。</li> <li>○新しい資料から学習との関連を見つけられるようにする。</li> <li>○グループの話し合いや活動を取り入れ、個々の知識や経験を出しあえるようにする。</li> <li>○自分と違う考えを聞く場面を設定し、個人の考えからグループの考えへと方向付ける。</li> <li>○様々な意見を拾い刺激しあう場面をつくる。</li> <li>○多面的な考えを導く発問カード(考え直す・比べる・反対に考える・つなぐ・順序を変える・同じものをまとめる)を適宜使用できるよう準備する。</li> <li>○問題を自覚した時すぐに調べられるように教室内に必要な図鑑や辞典、教材等を準備する。</li> <li>○見方考え方の過不足などについて考えられるようにする。</li> </ul>
思考 (まとめる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○共通のイメージの中で具体的な活動を考えられるようにする。</li> <li>○協力して作品や作ったものの整理をさせる機会をつくる。</li> <li>○作品を見せ合ったり自分の考えを発表したりする機会をつくる。</li> <li>○作品等を掲示し次の学習への興味・関心や好奇心につなげる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○様々な考えについて関連する事項を統合し考えを整理できるようにする。</li> <li>○新しく分かったこと、新しく発見された疑問を整理するためのノートを活用できるようにする。</li> <li>○まとまった考えを人にわかるように説明する機会をつくる。</li> <li>○作品、作文等を掲示し次の学習への興味・関心や好奇心につなげる。</li> </ul>

創造性の構成要素

創造性の構成要素を意図的に取り入れた授業を計画する際の指導の手だて

創造性の構成要素を取り入れることにより高まる創造性を評価する因子